

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富 一郎
(4571 東証マザーズ)
問合せ先取締役CFO兼社長室長中塚琢磨
電話番号 04-7197-7622

エーザイ株式会社との新規医薬品候補に関する 独占的ライセンス契約締結について

本日、当社は、全世界を対象に、エーザイ株式会社（本社：東京都文京区、以下「エーザイ」）所有の新規医薬品候補「E7974」の開発、販売等に関し、全世界を対象とする独占的なライセンス契約を締結しましたのでお知らせします。これに基づき、当社は以下に示す E7974 含有ミセル化ナノ粒子製剤の臨床試験実施に向けてさらなる研究開発を推進致します。

平成 24 年 3 月 29 日付にて既報の通り、当社はエーザイとの間で共同研究契約締結後、エーザイ所有の薬物候補（複数）に当社のミセル化ナノ粒子技術を適応することで開発を進める可能性を検討して参りました。当社は、それ以前から抗体などをセンサーとして利用し、ミセル化技術と組み合わせることによって標的細胞選択性を大きく改善し、薬効の増強及び副作用の大幅な軽減を可能とする新技術「ADCM」（Antibody/Drug-Conjugated Micelle：抗体結合型ミセル化ナノ粒子）^(※1)を開発して参りましたが、本共同研究を進める中でエーザイ創製の高活性の抗がん剤 E7974 に ADCM 技術を適用することにより、動物実験において治療域（Therapeutic Window）^(※2)を約 10 倍に拡大できることを確認いたしました。この研究成果を踏まえ、当社は、抗体結合型 E7974 含有ミセル化製剤について、開発及び製品化する期待度が高いと判断し、自社開発品目として開発していくことを決定し、今回のライセンス契約に至りました。

本契約に基づき、当社は契約締結時に一定の契約金を、また、開発スケジュールに則し、開発が一定の段階に進んだときに一定のマイルストーンをエーザイに支払うこととなります。他方、当社の開発が進捗し、一定の段階に達した場合などに、本新規医薬品候補の開発、販売権等を当社から買い戻すための優先交渉権をエーザイに付与することも契約の中に盛り込まれております。

本契約は、世界の製薬・バイオ企業が保有する膨大な医薬品および候補について、事業上及び開発上の理由で中断されたものを含め、当社の先進基盤技術 ADCM を応用し、ミセル化ナノ粒子技術によるライフサイクルマネジメントを推進するための大きな第 1 歩になると考えております。

尚、本件による平成27年3月期業績への影響は軽微ですが、今後、業績に重要な影響を与えることが判明した場合は、適時適切に開示いたします。

※1 ADCM (Antibody/Drug-Conjugated Micelle
抗体修飾型ミセル化ナノ粒子)

ナノキャリアが独自に開発したアクティブターゲティングを可能とするミセル化ナノ粒子システムの名称です。標的細胞へ大量の薬物を確実に届け、薬効の増強および副作用軽減を図るシステムです。

※2 治療域 (Therapeutic Window)

薬効を発揮しながら、容認できない毒性が発現しない薬物の濃度範囲

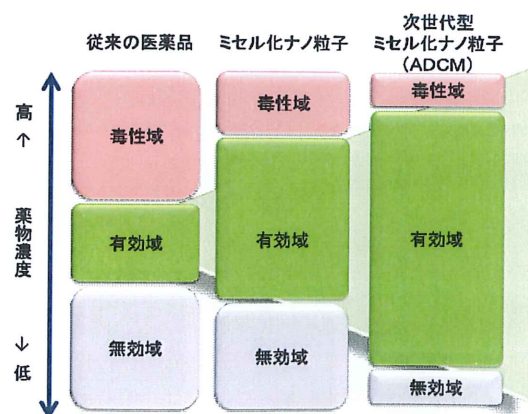


図. ミセル化ナノ粒子による治療域拡大に関する概念図